

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 12 日作成

事務事業名	未供用街路の管理補修事業 □ 実施計画事業	所属部局	建設部	単位番号	7060					
		所属課室	都市計画課	課長名	中込 久男					
基本政策	III うるおいと利便性のある都市づくり □ 実施計画事業	所属担当	都市整備担当	担当者名	古屋 桂					
				会計	名称	款	項	目	細目	細々目
				01	一般	08	04	02	020	02
政策	11 道路網の整備 □ 実施計画事業	予算科目	事業区分	□ 国の制度による義務的事業	☑ 施設等維持管理事業					
				□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業					
施策	18 生活関連道路の整備 □ 実施計画事業			□ 市の制度による義務的事業	□ その他の事業					
			□ 義務化されている協議会等の負担金							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 25 年度)	法令根拠	都市計画法、道路法							
事業の内容 * 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載	事業費の主な内訳 (25 年度 決算見込)									
1 事業の内容 未供用街路用地管理・供用済み街路の修繕を行う事業。	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)						
2 事業の内訳 街路買収済み用地の草刈 街路の修繕	旅費	0								
	電用費	207								
	工事請負費	0								
	原材料	76								
			計			283				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	街路の緊急修繕、調査
25年度活動実績	
26年度活動予定	25年度終了
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
市民 街路利用者	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
安全で快適な住環境整備を行う。	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
地域経済の発展や豊かな市民生活が送れるようにする。	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 街路未整備延長	m
イ	
ウ	
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 都市計画決定街路の総延長	m
イ	
ウ	
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 未整備率	%
イ	
ウ	
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 道路整備が満足と回答した市民の割合	%
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
		一般財源 千円	4,051	7,973	283				
		事業費計 (A) 千円	4,051	7,973	283	0	0	0	0
人件費		正規職員従事人数 人	2	2	1				
		延べ業務時間 時間	360	240	120				
		人件費計 (B) 千円	1,638	1,092	546	0	0	0	0
		(A)+(B) 千円	5,689	9,065	829	0	0	0	0
活動指標		ア m	3,092.0	3,092.0	3,092.0				
イ									
ウ									
対象指標		ア m	20,780.0	20,780.0	20,780.0				
イ									
ウ									
成果指標		ア %	18.0	18.0	18.0				
イ									
ウ									
上位成果指標		ア %			39.0				
イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併後、都市計画道路を整備していく上で関連する市道の改良、修繕等を行うため及び供用開始時の安全対策のために予算計上されている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	予算が厳しい状況になっているところから、事業内容を精査しコスト縮減が図られるよう検討し他事業との統合を進めしていく。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	都市計画道路の早期事業化が要望されている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 街路用地については、H25年度より管財契約課へ移管し管理費を減額した。
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	電気料は道路整備課に移管した。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	H26より、街路についても道路整備課において管理を行うことにした。

事務事業名	未供用街路の管理補修事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	--------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 「生活道路の整備」のなかで市民の安全性・快適性を確保するとあり、街路整備の関連して市道を補修・改修することはその施策に結びついているが、道路管理者による一括管理は可能なため、見直し余地ありとした。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 道路管理者が、安全対策や修繕工事を責任もって行うので、妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 一般市道と街路の維持管理を分ける必要がないので、当事業は廃止とし道路管理者による管理体制の一本化を図る。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 道路管理の一本化を行い、成果の維持を図る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 一般市道と街路を管理上分ける必要なく、一括管理は可能である。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 道路管理者が一括管理を行うので、影響はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 道路管理者が、一括管理を行うので、影響はない。
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 25年度事業終了
公平性評価	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 25年度事業終了
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民全てが利用する道路なので公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	H25事業執行においても、道路管理者と協議を進め、管理費の縮減に勤めた。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)																		
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																		
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																		
(2)改革改善案について 25年度事業終了	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績水準</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	成績水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	
	コスト水準																	
	削減	維持	増加															
成績水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
	低下	<input type="checkbox"/>																
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 25年度事業終了	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																	
	成果優先度評価結果																	
	コスト削減優先度評価結果																	